



## ソウェルクラブ 福利厚生センター加入のご案内

### 福利厚生センターとは

社会福祉法人福利厚生センターは、社会福祉事業・介護保険事業に従事する方の福利厚生を全国で展開している厚生労働大臣の指定を受けた唯一の団体です。ソウェルクラブ(Sowel Club)は、福利厚生センターの愛称で、Social(社会)とWelfare(福祉)の頭文字から名付けられました。平成31年3月末現在、全国では267,801人、岩手県内では65法人190事業所の4,190人が加入しています。

ソウェルクラブは、全国展開のスキルメリットを最大限に生かし、会員のニーズに応じ、個々の法人では実現が難しい多種多様なサービスを提供しています。

本県では、平成30年度、県内外の企画を合わせて18事業実施し、延べ1,429人が参加しました。

今年度は、事務局企画として、例年好評をいただいている函館・東京デイズニールゾートへの宿泊旅行に加え、新たにスバリゾートハワイアンズ(福島県いわき市)の旅行企画を実施する予定です。映画鑑賞券やスキー&スノーボードリフト券の割引助成など、人気企画も継続実施します。

このほか、県内各地の企画情報委員・福利厚生推進員(ともに会員施設職員)が地域独自の事業(グルメ交流会やバスツアーなど)を様々な企画・実施しており、施設間の交流や会員同士の親睦、リフレッシュにつながると好評です。

### ソウェルクラブのサービス一覧(主なメニュー)

#### 職員の健康管理のために

- 生活習慣病予防検診費用助成
- 健康生活用品給付
- 電話健康相談

#### 職員の余暇活用のために

- 指定保養所
- 国内・海外旅行
- 各事業所のクラブ・サークル活動への助成

#### 職員の生活サポートのために

- 各種ローンの特別利用
- ソウェル団体生命保険・傷害保険
- 引越しサービス(割引)

#### 職員の慶事のお祝いに

- 結婚・出産お祝い品贈呈
- 入学お祝い品贈呈
- 永年勤続記念品贈呈

#### 職員の資質向上のために

- 資格取得記念品贈呈
- 広報・接遇・メンタルヘルス等講習会
- 海外研修(特別料金)

#### 職員の万一の際に

- 会員・会員の配偶者の死亡弔慰金
- 会員の入院・手術見舞金
- 災害見舞金

#### 地域に密着した事業

- 会員交流事業(旅行、スポーツ観戦、グルメ会ほか)
- 地域開発メニュー

#### ソウェルクラブ“クラブオフ”

- ホテル、レジャー施設、飲食店など全国75,000件以上の優待サービスが利用可能

#### 福利厚生センターの加入費用(掛金)

職員1人当たり年間10,000円(非常勤職員対象の5,000円のコースもあります。)

※非常勤職員=各事業所が定める就業規則に沿って勤務するフルタイム以外の職員

### 職場のコミュニケーション づくり役に役立っています

社会福祉法人滝沢市保育協会では、職員の福利厚生の充実とワークライフバランスに取り組み、魅力ある職場環境とすることを目的に、平成29年にソウェルクラブに加入しました。平成31年4月1日現在、法人内12事業所186名が会員となっています。

入会後は、会員交流事業の宿泊・グルメ企画や、健康生活用品給付、お祝い品・永年勤続記念品贈呈事業など、会員それぞれが様々なサービスを利用しています。お祝い品贈呈事業では、5年間さかのぼって申請できることに驚いたそうです。

ソウェルクラブの利用にあたって、どの健康生活用品にするか、交流事業の応募結果がどうだったかなど、職員間の会話が増え、コミュニケーションづくりにも役立っているとのこと。

### 「北海道新幹線で行く函館のんびり・さまざまに自由旅」を利用



滝沢市保育協会・元村保育園保育士の伊藤美幸さんは、職場の同僚と2人で、有給休暇を使ってソウェルクラブの函館旅行に参加しました。

伊藤さんは、「函館までの往復は他の参加者と一緒ですが、現地はフリープランのため、自由に観光できることが魅力でした。宿泊先も前から利用したいと思っていた人気ホテル(ラビスタ函館ベイ)で、とても楽しい旅行となり、リフレッシュすることができました。旅費が各段にお手頃なことも嬉しかったです。これからもいろいろな企画に参加してみたいのですが、人気企画は応募者が多く、なかなか参加できないのが残念。もう少し枠が増えればありがたいです」と話します。

ソウェルクラブでは、これからも会員のニーズに沿った魅力あるサービスを企画・提供していきます。